



サポートJOYO



京都府立城陽養護学校地域支援センターだより

<相談問い合わせ先> 京都府立城陽養護学校 地域支援センター「サポートJOYO」

〒610-0113 京都府城陽市中芦原1-4 TEL 0774-53-7100 FAX0774-53-4044

ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/jyouyou-s/>

(E-mail jyouyou-s@kyoto-be.ne.jp)

平成21年度

第4号

「事例支援研修会」へのご参加ありがとうございました!!

テーマ ～ 不登校の子どもや保護者によりそった支援 ～

講師 今野 芳子氏 臨床心理士・本校地域支援センター「サポートJOYO」巡回指導相談員

実践発表 久御山町適応指導教室ゆうゆう広場 村瀬相談員・吉岡相談員



具体的な相談事例につきましては、
本校 地域支援センター
「サポートJOYO」まで、
ぜひご相談ください。
お待ちしております!

☆ 参加者のアンケートから

学校への不満が多い保護者に、違う視点（適応指導教室）からのサポートが有効だったのかなと思いました。また、反対にS君のような母子に対しては、学校だけではなかなか難しいのかなとも感じました。

適応指導教室にも通うことのできない児童への対応、手だてなども研修できればうれしかったです。

去る十一月十二日（木）十五時四十分から、本校会議室にて、「事例支援研修会」を開催しましたところ、地域の小中学校、高等学校、適応指導教室等から、多数のご参加をいただきました。

久御山町適応指導教室の実践発表をもとに、日々、不登校傾向にある児童生徒の指導・支援にあたっておられる先生方と、それぞれの実践や課題等を交流し合い、「子どもや保護者によりそった支援のあり方」を深めることができました。

最後に、講師の今野芳子氏から「指導・助言をいただき、「子どもや親を孤立させない連携のあり方」や、「支援者がまず聴くこと」の大切さ。その上での「節度ある介入」の必要」等々、支援の新しい視点を発見することができました。それぞれの学校等での指導や支援に、少しでも生かしていたければありがたいです。

本校 地域支援センター「サポートJOYO」では、今後も地域の皆様のご意見やご要望にそって、このような事例を基に、より身近なテーマでの研修会を開催したいと考えています。

中学校では、不登校の新入生の受け入れについて、適応指導教室や小学校との連携や体制づくりが必要なのですが、実際にはどう動いてよいのか不安があります。

「聴く」ことの大切さは日々実感していましたが、「そう思われるんですね」の具体的な返し方を明日から使おうと思いました。